

WEEKLY

ツーリズムビジネス専門誌  
週刊トラベルジャーナル

2014年7月7日発行(毎週月曜日発行)  
第51巻第27号 通巻2909号  
1964年9月17日第三種郵便物認可

50<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

# TRAVEL JOURNAL

Japan's No.1 Travel & Tourism Business Magazine

観光立国を支えるすべての人々に向けて

2014  
7/7

## がんばろう韓国

旅客船事故後の影響払拭へ向けて



### 論文

#### 一人旅の現状と その特性に関する一考察

吉澤清良 (公益財団法人日本交通公社観光政策研究部主席研究員)

久保田美穂子 (公益財団法人日本交通公社観光研究情報室長)

小林英俊 (北海道大学大学院客員教授)

### 誌上セミナー

今日からできる120%予算達成術  
お客さまに真剣に

### 好評連載

#### 視座

中村好明

(ドンキホーテグループ

インバウンドプロジェクト責任者)

#### 発見!海外旅行半世紀

マッカーサーとインバウンド

#### 高齢者大国の前線から

ニッポンのソフトパワー

#### eマーケティングの透視眼

C2Cは究極のネットビジネス?

#### NY発ツーリズムのヒント

内向きの米国内陸部

#### ビジネスパーソンの日々雑感

鎌田智子(サクラホテル浅草支配人)

### DATA

旅行業主要50社 4月の取扱状況

# 高齢者大国の 前線から

vol.  
016



文・篠塚恭一 (SPIあえる倶楽部代表取締役)

## ニッポンの ソフトパワー

**以**前、財務金融委員会で日本のソフトパワーと観光産業、クールジャパンについて意見を求められた麻生太郎財務相の答弁がユニークだと話題になったことがある。

政界きっての秋葉原通であり、「ゴルゴ13」など無類の漫画好きとして知られる麻生さん、世界中でロングセラーとなっているアニメーションがポケモン、ドラえもん、ワンピースと聞いて笑えない人には問題があると切り出した。

ポケモンは「言葉がわからなくてもコミュニケーションができる」ということを初めて伝えた。ドラえもんは鉄腕アトムの時代から日本人には「ロボットは人間が困った時に助けてくれる存在」だと広めた。そして、ワンピースがずっとテーマにしているのは、「困った奴は絶対助ける、仲間はず絶対助ける」という哲学を貫いていることだと、独特の麻生節をふるった。

これらが普及することは、日本の文化がサブカルチャーを通じて世界に広まり、そうして興味、関心を持った人が日本にやってくる。その時に、外国語があまり得意でない日本人にとっては、非言語コミュニケーションのコンテンツとしてアニメが大きな意味を持つ。だから、今後も自信を持ってこうしたソフト文化を広めていくのが観光等々にもつながっていくはずと、さらなる情報発信の必要性を説いた。

アベノミクスの3本目の矢、成長戦略のひとつに

位置付けられた観光立国。

なかでもインバウンド施策はアジア情勢に大きく影響を受ける市場だが、政治の緊張に比べて好調に推移している。訪日外国人数は過去最高記録を更新し、「手ぶら観光」や「外国人向けレンタカーサービスの充実」など、具体的で手厚い施策が訪日旅行の利便性や満足度を高めるために打ち出されている。

東京オリンピック・パラリンピックを控え、これからさらに充実していくことだろうと思う。

先日、あるレンタカー関係者と話した時に、インバウンド戦略のひとつに運転に不安のある外国人へ、レンタカーと合わせて求められているドライバーの要請に応えることが検討されると聞いた。ならば、外国人と同じように移動に問題を抱えた高齢者へのドライバー派遣なども合わせて検討されるべきではないかを感じる。高齢者の移動問題が取り残されるのは、障がいをもつ人たちと違って家族会など、本気で後押しをしてくれる当事者団体がないことだ。EUの調査では高齢者の4割が移動に支障を感じているという結果もある。インバウンド施策を批判するつもりは毛頭ないが、これまでに観光市場を支えてきた高齢者への配慮についても欠かさずにしてほしいと思う。

今、ブラジルはワールドカップの真っ盛り、インタビューでサッカーを始めたきっかけが、幼少の頃に「キャプテン翼」を見たことだと答えるスーパースターが何人もいる。日本のソフトパワーに触れた世界の子供たちが夢を叶え、今や各国代表として大活躍している。

2020年の東京にやってくる外国人選手のもうひとつの楽しみは、本物のポケモンの国に行けることだという。富士山、歌舞伎、侍、芸者は、今も変わらぬ東洋日本の伝統文化だけれど、ポケモン世代のオリンピックを受け入れる頃には、さらにしなやかな日本のコンテンツを持ち帰ってほしいと思っている。



しのづか・きょういち ●91年にSPIを設立し、現職就任。95年トラベルヘルパー（外出支援専門員）の養成開始、介護旅行事業に取り組み。06年NPO法人日本トラベルヘルパー協会を設立し理事長に就く。